

# みて！みて！きて！ ミニ情報



## 雑草・落ち葉、どのようにしてますか

猫の額ほどの庭ですが、夏には雑草、秋には落ち葉など庭ごみが出ます。我が家ではそれを腐葉土にして土に返しています。

90cm×90cm のコンパネ 4 枚を紐で連結させて、土の上に四角に組み立てます。

11 月の落ち葉から入れていき、翌年の春から秋まで庭の雑草、枯れた草花などを入れていきます。ときどき石灰もまきます。

11 月になり落ち葉掃きをする季節になると、紐をほどいてコンパネをばらします。表面の 20cm 位下は良い腐葉土になっているので、庭に返します。

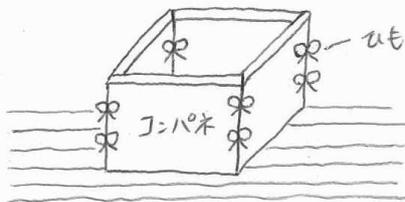
コンパネを再度組み立て、新しい落ち葉、雑草を入れることを繰り返しています。この様に畳半畳のスペースがあれば庭の落ち葉、雑草の処理ができます。庭に腐葉土を入れることにより土も柔らかくなり続けています。

花壇、又は家庭菜園にと、ごみにせず有効利用ができます。工夫次第でごみの減量をすることができました。

これからの季節、燃やせるごみ袋（大）で落ち葉や雑草を詰め込んだ袋が集積所に出されているのを目にします。

こんな「ごみ減量」はいかがでしょうか。

皆さん！！ ごみ減量、よろしくお願ひいたします。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

## 古着の回収

7月3日（金）午前10時から正午

時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

## 平成27年7月号

1	水	
2	木	
3	金	古着回収日
4	土	休館日
5	日	休館日
6	月	布ぞうり作り
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	休館日
12	日	休館日
13	月	布ぞうり作り
14	火	
15	水	
16	木	ネクタイから箱型ポーチ作り
17	金	
18	土	休館日
19	日	休館日
20	月	休館日（海の日）
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	休館日
26	日	休館日
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

# さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

## まず！！生ごみから減らしてみよう

家庭ごみの組成分析では、生ごみ類が半分以上と最も多いのです。上田市のごみ減量を推進する上で、生ごみをどう減らすか、これが一番の課題です。

ごみ減量化機器を使用することで、量や重さを減らしたり、堆肥化するのも一つの方法ですが…。

### でも、まず身近なことから始めてみませんか！

- ・生ごみを天日に当て、乾かし重さを減らす。
- ・生ごみ入れを流しの中に置かず、水のかからない所に置く。
- ・人参の皮はむいていませんか？きれいに洗い、皮はむかずそのまま使う。
- ・キャベツの芯も薄く切ってお味噌汁や、野菜スープに使ってみてください。
- ・材料はそのとき使用する分、余分な物は買わない、余分な量は作らない。

一人ひとりの心がけで、少しでもごみの量を減らすことができましたらいいですね。

まず、「減量を意識すること」から取り組んでみてはどうでしょうか。

ごみの出し方や減量方法等について、不明な点や疑問等ありましたら、気軽に地域のアドバイザーに声をかけてください。

## 体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

## 生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします(申込不要)。

生ごみ処理基材「ぱっくん」は、4月1日から、無料で配布しています。生ごみを燃やさず、有効活用しましょう。御協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



わくわく講座（参加費各回 100 円） 託児は御遠慮願います。

申し込みは 7月1日（水）以降、電話でエコ・ハウスへ（受付は電話のみ）。

### ネクタイから箱型ポーチ作り（定員 8 名）

不要なものがリサイクルやリフォームで生まれ変わる楽しさを体験しませんか。

日 時：7月16日（木）午前10時～午後3時

持ち物：ネクタイ数本（ほどいてアイロン）、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費：100円

材料費：別途

### 布ぞうり作り（定員 10 名）

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古した木綿のシャツ、浴衣、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日 時：7月6日（月）、13日（月）午前10時～午後3時（2回コース）

持ち物：ものさし（30cm）、布用はさみ、昼食

材料費：30円。材料は各自、手持ちの布を持参してください。

（浴衣、シャツ、布団カバー等ほどいて、布を5～6cm幅に裂いて持ってきてください。）

## 申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内） 上田市天神 3-11-31 23 - 5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/haiki/kurashi/gomi/eco-house/>